

石

8

AUGUST
1997



TOPICS 平成9年度県漁婦連通常総会・
第42回漁協婦人部大会を開催
第21回県漁青連通常総会を開催

No.490



季節の香

かおり

【高嶺の花】

ヨーロッパでは、この仲間が少ないためアルピニストの憧れだが、日本では同族が多く大抵の山でお目にかかれる。やたら採られることもない。属名はレオントポディウム。花の形からライオンの足を連想したらしいが感じは解る。

八ヶ岳の主峰に登った日。単独行の気楽さを大いに満喫した尾根歩きだった。南ア連邦を指呼の間に望み、遠く雲海の果てには富士の姿がある。夏場の賑わいは街の中の雑踏のようだが、岩陰の花に目を止めて行く人は少ない。

灰白色の綿毛が全体を覆って雪を冠ったように、ウスユキソウと名づけられた。可憐で上品な姿が気に入っている。岩陰で小さな群落を作り、幽かに揺らいでいる。辺りの喧噪さも知らぬ気に、肩を寄せ合い夏の風情を愉しんでいるようだ。

COLUMN

祖先からの預かり物

◆ニューギニアの密林に生息するトリバナアゲハは、大型で美しいアゲハ蝶の仲間である。そのメタリックな輝きから「生きている宝石」と言う。ジャングルが伐り開かれ激減しているため、希少動物として保護の対象になっている。鳥と間違えて鉄砲で打ったという位に大きく優美なところから、見るものを圧倒するのである。コレクターは数の少ない物ほど興趣をかき立てられ、どんなに高価でも手に入れたいと願う。闇の商人の暗躍する場が生まれるのである。

◆アミアアロワナがヤミ取引される。密猟者はこっそりと採捕し、スパキチヨウを採集し、売り捌いた人が検挙された事があった。幼虫時の食草がコマクサだから、北海道の大雪山系にだけ住む本当に希少なチョウで、水河期の生き残りと言われる。黄と黒の地に赤の斑点が可愛く、蝶マニアの羨望の的である。監視員のパトロール網をかいくぐり採集屋と呼ぶプロが乱獲する。絶滅寸前と心配されているが、厳しい自然条件の中で生きていける高山蝶は、どれも同じ運命に晒されている。無いものねだりをするコレクターの存在にも問題がある。

秘密ルートに乗せて持ち込む。法律や行政指導で、マニアの購求心を抑制するだけでは手ぬるい感じだ。希少種保護の努力も大切だが、保護が必要な状況を作ってしまった社会構造こそ改善すべきではないか。無謀な開発の繰り返し、生物体系を破壊しているのである。

◆永い歴史の中で、滅亡した種がどれだけあったかを考えれば自ずと判る。その元凶が何か。貴重な財産をそっくりそのままに次代へと送りたいものだ。我らが自由にしたいものではないか。

これらは全て「祖先からの預かり物」なのである。
(遊方子)

ゴンドラに揺られて(ベネチア)
フィレンツェは花の都。そしてベネチアは水の都という。ともにイタリア観光では見落とせない。大きな運河が街を二分し、小さな島の間を橋が繋ぎくもの巣のように水路が走っている。

サンマルコ聖堂の近くから観光用ゴンドラに乗る。水路を行き交う小舟が、この街の交通手段の一つ。冴えた輝きに気持ち良く揺られ、両岸に迫る建物の間を擦り抜ける。幾つもの橋下をくぐる。タイムトンネルの感じだ。

古びた裏窓、時間が眠っているような細い路地。そして小さな教会。ゆっくりと過ぎて行く眺めが旅情をかき立てる。レース編みを思わせる複雑な水路を「まるで迷路だ」と言った人がいた。

拓水 AUGUST CONTENTS

季節の香	高嶺の花	2
COLUMN	祖先からの預かり物	3
TOPICS	平成9年度県漁婦連通常総会・第42回漁協婦人部大会を開催 第21回県漁青連通常総会を開催	4
水試ノート	耳石日周輪(じせきにっしゅうりん)を用いたカタクチシラス発生群分離の試み	5
漁海況情報	海区漁業調整だより	6
栽培漁業センターです	普及員だより	7
旬の美味しい話	ホタルイカの消費拡大に取り組む ～津居山港漁協婦人部～	8
兵庫JCC通信	効果のあるイベントへの着眼点 ～JAイベント企画交流会を開催～ コミュニティーネットワークの構築をめざして	
ものしり雑学	竹/タケ	9
TAKUSUI promenade	ぶらり探訪 宝塚市立手塚治虫記念館 おさかな相談所Q & A	10
巻末 essay	虫について考える	11
こちら海ですロケだより	明石海峡大橋ウォッチング ～神戸市・明石市・淡路町より～	

今月の表紙

フォトギャラリー



表紙写真
西澤 範子さん
〈県漁連〉

フォト歳時記

平成九年度県漁婦連 通常総会・第四十二回 漁協婦人部大会を開催

去る六月二十四日(火)、県立水産会館大会議室において、平成九年度兵庫県漁協婦人部通常総会および第四十二回兵庫県漁協婦人部大会が、県下の漁協婦人部員等約百名の出席を得て開催された。まず大里会長の挨拶のあと、来賓の県水産課の佐野参事と県漁連小川会長から祝辞をいただいた。竹野浜漁協の小林婦人部長を議長に選出して議事に入り、平成八年度事業報告書、貸借対照表・収支計算書および剰余金処分案／平成九年度事業計画など議案はすべて原案どおりに可決承認された。また、任期満了による役員の変更を行った。また、任期満了による役員の変更を行った。以下の方々が新たに選任された。

- | | | |
|-----|-------|-----------|
| 役職名 | 氏名 | 選出漁協名 |
| 会長 | 大里千枝子 | 西二見 |
| 副会長 | 前田まつ子 | 神戸市 |
| 〃 | 森 武美 | 福 良(新任) |
| 〃 | 北村 瑞江 | 香住 町 |
| 理事 | 本多 春代 | 室 津(新任) |
| 〃 | 須賀 満子 | 東由良町 |
| 〃 | 菅 晴美 | 丸 山 |
| 〃 | 西垣 昌子 | 浜坂町居組(新任) |
| 監事 | 糸谷 敏子 | 兵 庫 |

第二十一回県漁青連 通常総会を開催

監事 高谷かつみ 伊 保(新任)
〃 城下よし子 淡 路 町(新任)
〃 小林美佐恵 竹 野 浜(新任)
午後からの婦人部大会は、漁協婦人部の歌斉唱に始まり、綱領唱和・大会決議を全員で読み上げたあと、記念講演では、講師に岡山県水産公害対策基金の専務理事広末哲郎氏を迎え、「子孫からの預かりもの・海を守る」と題しての講演をいただき、続いて映画「微笑みを抱きしめて」を上映した。ガンに侵された父親と家族の絆を描いた感動編で、暗いテーマながら、人と人とのさりげない心の揺れ・まなざし・愛の在り方や生きることの悲しさ美しさが描かれ、心が洗われるようで、いのちとは何かを考えさせられる内容でした。



新しい役員の紹介をする

去る六月二十八日(土)、県立水産会館大会議室において、平成九年度(第二十一回)通常総会および漁協青壮年部大会を開催のとこる、前日からの台風八号の影響があり淡路島からの船便が午後欠航するため、急遽変更して総会のみを行うこととなり、淡路関連の会員はヤムなく委任状出席となった。
開会にあたり星尾会長より挨拶があり、来賓の県水産課の秋武課長と県漁連の小川会長から祝辞が述べられた。小川会長はその中で「今日の漁業情勢は、国連海洋法条約の発効など、新しい海洋秩序の形成された節目の時代を迎え、適切な資源管理の必要性が高まり、一方では依然と厳しい漁業経営の中で、漁業と国民生活との係わり等、全体としての調整・管理の必要なが改めて求められています。内海と日本海の二面性を持つ本県の将来にあたっては、次の三つの基本問題を複合的に実施すれば明るい兆しが見えるのではないだろうか。その一つは、資源管理型漁業の展開により漁業の再構築をすること。第二は消費者ニーズを的確にとらえ付加価値の高い水産物を提供すること。第三は国民の多面的利用の場となりつつある海の資産価値を漁協が中心となって提供し、地域活性化につなげていくこと。そのためには、日本海の二百海里排他的経済水域の全面設定が不可欠であり、漁協事業の基盤強化を図るための合併および

事業統合が肝要であると考えます。今ほど漁協組織の真価が問われる時期はなく、各漁協との密な連携のもとに漁協の振興、活性化のため活躍を戴くよう切にお願いしたい」と述べられた。そのあと、議長に浜坂町漁協の中村 勲氏を選出し議事は淀みなく進められ、平成八年度事業報告書と貸借対照表・収支計算書及び剰余金処分案／平成九年度事業計画設定など、議案はすべて原案どおり可決承認された。また、補欠役員は次のとおり、地区選出の候補者が選任、議決された。
氏名 所属漁協 理事/監事の別
木村 一樹 淡路町漁協 理事
神頭 宏 岩見漁協 監事



祝辞を述べる小川県漁連会長

漁船海難遺児育英会募金状況

五月二十八日 匿名募金 三万円
☆善意をありがとうございました☆

耳石日周輪(じせきにっしゅうりん)を用いた

カタクチシラス発生群分離の試み

タイトルを見て「耳石日周輪 ってなに?」と思われる方がいらっしゃるのではないのでしょうか。耳石とは読んで字の如く、耳の中にある石(のようなもの)のことです。今度は魚に耳な

る他に脊椎骨や鰭条(ひれのとげ)、鰓蓋骨(えらぶた)にも同様の輪紋が形成されるようです。魚の年齢を調べる場合、魚種、大きさ、獲れた場所など様々な条件によって輪紋の見え易さが異なってくるため、最も正確に判定のできる形質を検討する必要があります。

カタクチシラス(カタクチイワシの仔稚魚期)の日齢を調べる場合、生まれてからの時間経過が少ないこと、鱗が未発達であること、耳石の輪紋が一日に一輪できることが確認されていることから、耳石を用いることが最良であると思われます。

日齢の調査には、平成八年六月八月に播磨灘で漁獲されたカタクチシラスを用いました。この時期に播磨灘で漁獲されるカタクチシラスは、外海発生群と呼ばれる紀伊水道外海周辺で生まれたものが内海へ流入してきた群と、内海発生群と呼ばれる瀬戸内海で生まれた群が混在していると言われています。日齢を調べてカタクチシラスのふ化日を推定したり、時期によるふ化後の成長の差を比較することによって外海と内海の発生群を分けることができな

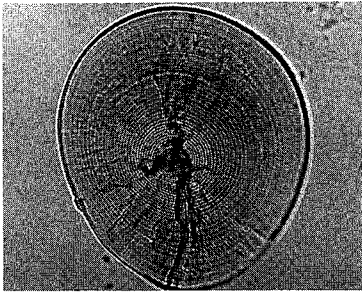


図1 カタクチシラス耳石日周輪の顕微鏡写真(耳石の大きさは直径約0.3mm)

この輪紋を数えることで魚の年齢などを推定することができます。日周輪とは一日の間のできる輪紋のことです。日齢(生まれてからの日数)を調べるために用いられます。

魚の年齢を調べる方法には、鱗に形成される輪紋を数えることがよく用いられますが、鱗、耳石

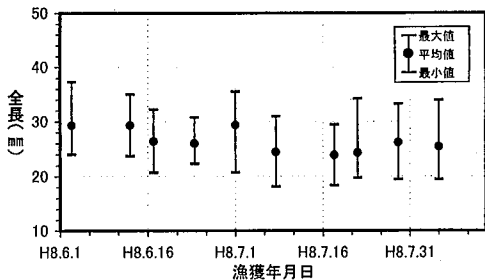


図2 カタクチシラス漁獲日別の全長の変化

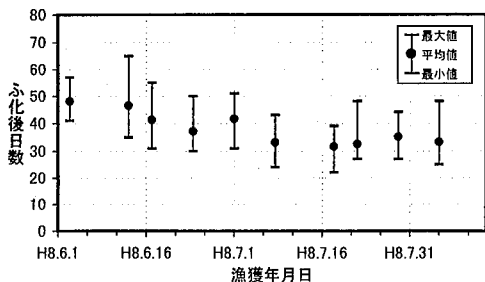


図3 カタクチシラス漁獲日別のふ化後日数の変化

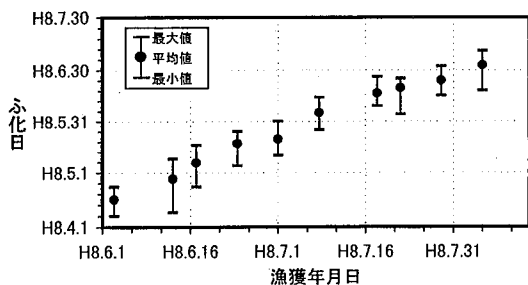


図4 カタクチシラス漁獲日別のふ化日の変化

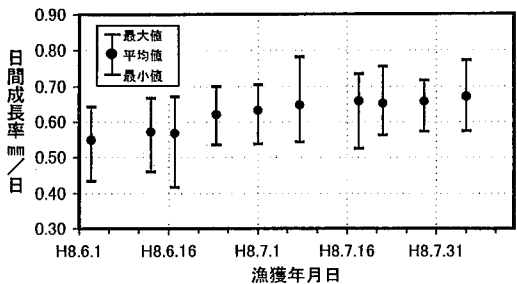


図5 カタクチシラス漁獲日別の日間成長率の変化

た。調査に用いたカタクチシラスの全長は、十八〜三十七mmの範囲で、ふ化後の日数は、二十二〜六十五日の範囲にあり、漁獲されたカタクチシラスの主体は全長二十三日〜三十一日、ふ化後三十〜五十日のものとした。漁獲日別の全長平均値の推移を見ると、六月上旬から七月中旬には二十九mmから二十四mmへ徐々に小型化し、七月下旬以降は二十五mm前後でほぼ横這いとなり、六月下旬〜下旬では、ほぼどの漁獲日でも四十日を超えていたが、七月以降では三十二〜三十七日の範囲にありました(図3)。このことから早期に漁獲されたシラスほどふ化してから長い時間を経て漁獲されていることがわかりました。ふ化後日数と漁獲日から逆算したふ化日は、四月上旬〜七月中旬の範囲にありました(図4)。

播磨灘の兵庫県海面では、カタクチイワシ卵が四月に出現することはほとんどありません。このため、四月にふ化したカタクチシラスは播磨灘以外の海域から流入してきたものと考えられました。一日あたりの成長率(日間成長率・全長/ふ化後日数)は〇・四二〜〇・七八mmの範囲で、漁獲日別の日間成長率の平均値は、六月上旬は〇・五六mm前後でしたが、六月下旬に〇・六二mmとなった以後、徐々に成長率は大きくなり、八月上旬には〇・六七mmになりました(図5)。成長率は、一般にその生物の生息適水温内であれば水温が高いほど大きくなると考えられ、カタクチシラスもこれにあてはまっていた。しかし、成長率から発生群の差を見分けることはできませんでした。今回実施した耳石日周輪の解析だけではカタクチシラスの発生群を明確に分けることはできませんでしたが、ふ化日を推定することによって播磨灘で早期に漁獲されるカタクチシラスに播磨灘以外の海域で生まれた群があることが予想されました。今後、発生時期の相違によって現れる脊椎骨数の差などもあわせて検討することで発生群の分離が可能になればカタクチシラスの漁況予報の精度向上につながると思われます。(兵庫県立水産試験場資源部 岩佐隆宏)

漁海況情報

海況 第907号
漁況 第906号

兵庫県立水産試験場

海況

△概況▽ 播磨灘の表層水温は二十二・四℃と平年並の値を示しているが、北部沿岸では二十五℃を越すところもみられる。六月末には今年二個目の台風が接近して河川から大量の淡水が流入したため、表層塩分は先月に比べやや下がって平年値に近づいた。中層、底層の塩分はまだ平年よりやや高い値を示している。透明度は、先月の半分程度にまで低下した。加古川以西の播磨灘北部には漁業被害をもたらすプランクトンのシャットネラ・アンティカやギムノディウム・ミキモトイが発生している。現在は表層、中層の栄養塩が少なく、競合する小型珪藻の数も多いため、シャットネラが大発生する可能性は少ない。しかし強風や大雨により表層に栄養が供給される等、条件次第で赤潮状態になり得るので今後の動向に注意が必要である。

△水温▽ 播磨灘10m層の十五点平均値は二十一・℃、底層は十九・八℃で平年並の値である。六月中旬の大阪湾西部の10m層では十九・四℃と平年よりかなり高い値、紀伊水道北部では十九・六℃と平年よりやや高い値であった。

△透明度▽ 河川水の流入とプランクトンの発生により、播磨灘の透明度は先月に比べ五m低下し、灘十五点平均値で五・三mと平年よりやや低い値となっている。六月

中旬の大阪湾西部では六・五mと平年並、紀伊水道北部では九mと平年よりやや高い値を示していた。

△プランクトン▽ 播磨灘全域に多くの種類の植物プランクトンが発生している。北部沿岸域では小型珪藻のスケレトネマが最も多いが、この十年ほどほとんど姿を見せいでいなかったシャットネラ・アンティカや、昨年赤潮を形成したギムノディウム・ミキモトイも認められる。六月中旬の大阪湾西部及び紀伊水道北部でもシャットネラ属のプランクトンが出現していた。

△栄養塩▽ 播磨灘の溶存態無機窒素濃度は、表層、中層で低い値を示しているが、灘中央部の底層では高い値となっている。一方リン及び珪酸濃度は表、中、底層とも平年並の値となっている。

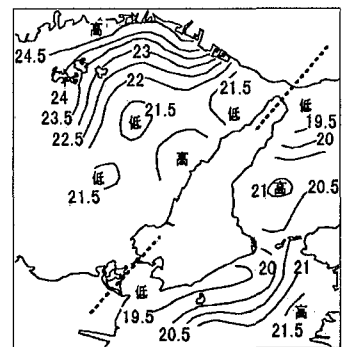
漁況

△小型底曳網▽ 明石海峡周辺を主漁場とする小型底曳網(ちん漕)では、マダコ、サルエビ、シャコが主に漁獲されている。紀伊水道北部では、小エビ類、マアナゴが主に漁獲されている。

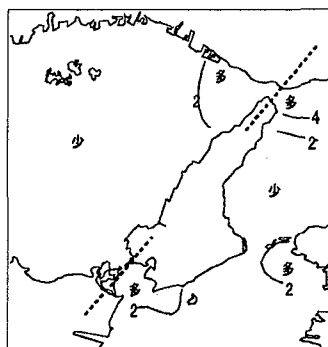
△一本釣・曳縄釣▽ 明石海峡及びその周辺海域では、マサバ、ススキ、アジ、シロギス、マアナゴが主に漁獲されている。一方、紀伊水道北部ではサバ、アジ類が多く、ハモが漁獲された。また、沼島の建網ではアカシタビラメが多く漁獲されている。

△カタクチイワシ卵・稚仔▽ 卵は、播磨灘、大阪湾の沿岸部及び淡路島南部を中心に出現しており、各海域で平年を上回り、特に播磨灘では大きく上回っている。しかし、稚仔は紀伊水道北部で平年をやや上回ったが、他の海域では平年を下回った。

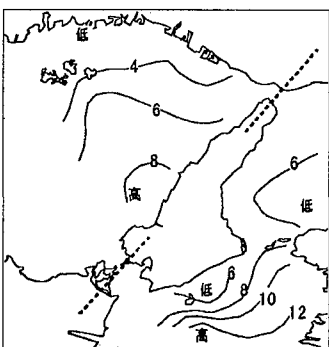
水温(表層水、℃)



窒素濃度(表層水、μgatl)



透明度(m)



水温、窒素濃度および透明度の水平分布(大阪湾および紀伊水道のデータは平成九年六月十六、十七日調査分)

海区漁業調整委員会たより

六月二十七日

兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会委員協議会を兵庫県中央労働センターで開催

一、漁港漁村の整備について

漁港漁村の整備事業について、漁港課長から説明が行われた。また、近年問題となっているプレジャーボートの放置艇の状況についても報告が行われた。

二、板びき網漁業の操業時間について
淡路東浦地区の底びき網業者から要望があった板びき網漁業の操業時間について、協議の結果、この件については各灘ごとに検討していく方針を確認した。

六月二十四日

但馬海区漁業調整委員会委員協議会を但馬水産事務所会議室で開催

一、小型いかつり漁業(県内船)の許認可取扱方針更新に向けての進捗状況について

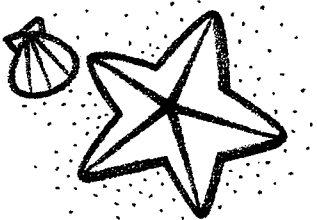
沿岸連会長に対し、美方郡から改正要望が提出され、どう対応するか今後沿岸連内部で検討

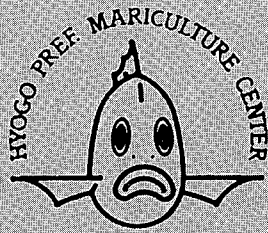
二、全漁調連日本海ブロック会議への提案議題のテーマについては、来月日韓漁業協定を破棄するか否かはっきりするだろうから、継続協議とすることに決定。

三、国連海洋法条約に関する都道府県連絡会議日本海西ブロック会議の概要について
当該会議の概要について事務局から報告。するめいかTAC導入問題について県小型いかつり漁業団体の設置や当該TAC導入内容の関係漁業者説明会の開催要望等について意見交換がなされた。

四、平成九年度いかつり漁業の取締り状況について
水産課から当該状況について報告がなされた。

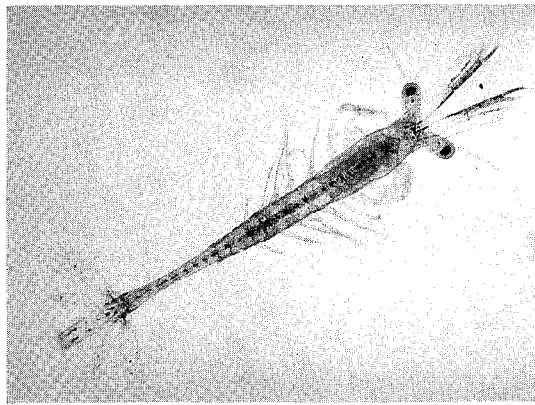
五、全国海区漁業調整委員会事務局長会議の概要について
事務局から当該概要を報告。





栽培漁業センターです

107



クルマエビポストラバー(P₁) (大きさ: 約6mm)

今年には六月後半に季節外れの台風が二回も本州に上陸し、各地に被害をもたらしました。六月の台風上陸としては気象台が観測を始めて以来最多だそうです。皆様方の所では大丈夫でしたでしょうか。私どもの但馬栽培漁業センターでは貝類飼育棟の屋根が数カ所破損するなど被害がありました。幸い稚魚達には影響ありませんでした。

さて、津名事業場ではクルマエビ種苗

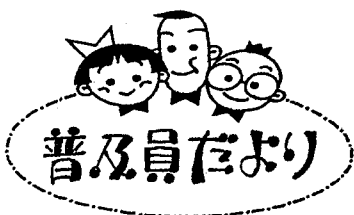
生産の最盛期を迎えています。クルマエビについて少しお話ししますと、クルマエビの産卵は五月から八月の夜間に行われます。卵(直径0・二ミリ)は産卵後一日でノープリウス幼生になります。そして六回の脱皮を重ねゾエア幼生となり珪藻などを摂餌し始めます。その後三回の脱皮を経てミシス幼生になると遊泳力が身に付き活発に泳いで動物プランクトンなどを摂餌するようになります。さらに三回の脱皮を経てポストラバーと呼ばれる親に類似した稚エビへと成長していきます。

クルマエビの種苗生産の歴史は古く、昭和三十八年に瀬戸内海をモデル海域として日本で初めて栽培漁業の対象種としてとりあげられました。当時は初期餌料の珪藻が安定培養出来ず、醤油かすやパン酵母などを代替餌料として与えていましたが、現在ではこの問題も解決され多くの機関で珪藻を初期餌料として与えています。また質の良い配合飼料が開発されたことにより、近年では配合飼料を初期から用いる機関が増えてきました。な

かには珪藻も使わず初期から高蛋白質の微粒子配合飼料を用い、終始一貫配合飼料で生産を行っている所もあります。三十四年という歳月を経て、クルマエビの飼育技術は随分と進んできました。

このクルマエビですが、今年度はまず七月九・十日に全長十五ミリの稚エビ約五百万尾を関係市町に配布する予定です。その他の事業場の状況はといいますと、二見の栽培漁業センターでは、七月の四日と七日で全長二十五から三十二ミリのマガイ種苗を百十六万尾関係市町に配布しました。ガザミは順調に配布しており、現在飼育中の分は七月十五日頃に配布できると思います。また、試験生産魚種のオニオコゼは全長十二ミリの種苗を四万尾飼育しています。但馬栽培漁業センターでは、七月八日に全長二十八ミリのマガイを五十六万尾配布しました。貝類は昨年生産分のアワビを配布しました。サザエは現在、採卵を行なっています。試験生産魚種のクロソイは全長四十ミリの種苗を二千尾継続飼育しております。

(兵裁協 吉川 孝司)



普及員だより

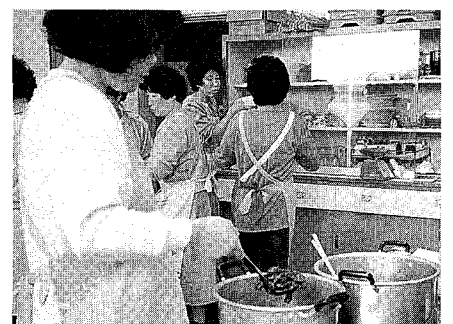
ホタルイカの消費拡大に取り組む

～津居山港漁協婦人部～

早春の日本海の珍味として食べられているものにホタルイカがあります。しかし、最近では、豊漁が続く珍味としての価値が下がり気味です。ホタルイカは、鮮度がおちやすいため、漁師さんがとってきたホタルイカを加工業者が

ゆがいて売っています。特に、ゆがく時がポイントで皮をやぶらないようにゆがきます。食べ方としては、ゆがいたホタルイカに酢みそ等のタレをかけていただくのが一般的です。漁師さんだけが出来ませんが、捕れたてのイカを生のまますぐに調味料につける「沖漬け」という食べ方もあります。しかし、ホタルイカは、調理方法の少ない水産物の一つになっています。そこで、津居山港漁協婦人部では、ホタルイカを美味しく食べる研究会を持ちました。今回は、保存の効くつくた煮に加工する方法を研究しました。作り方はゆがいたものを調味料で煮込む方法とゆがいたものを一度乾燥させてから煮込む方法です。婦人部では、今後も、さまざまな加工方法について研究を続けていく予定です。「関さば」、「伊勢えび」や但馬の「松葉がに」といった、その土地でとれる水産物の名前がよく知られるようになると、価格も安定

してくると言われます。「津居山のホタルイカ」と言われるようになれば価格も安定すると思います。そのためには、漁業者はもちろん、関係者がおいしい食べ方、捕り方、特色などについて消費者の方々に一声そえて説明することが、消費拡大にはとても大切なことです。豊岡農業改良普及センター 岩本佐知子

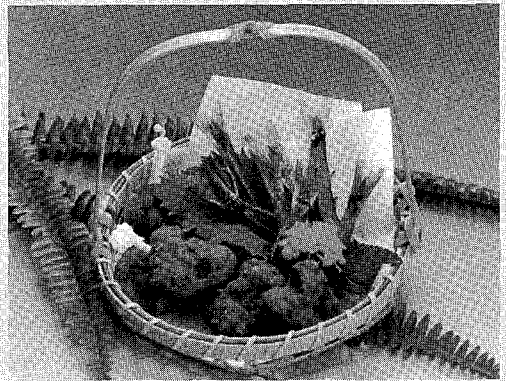


◆材料・分量◆

イワシ(中)..... 4匹
 イワシの中骨
 卵..... 1個

きんかん..... 4個
 青のり..... 適量
 はちみつ..... 適量
 きな粉、片栗粉..... 各少々
 揚げ油

●イワシの骨せんべいと揚げダンゴ●



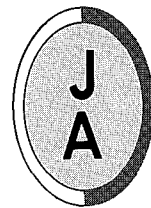
栗井 美栄子

旬の美味い話 ⑤4

- ▼作り方▲
 ①イワシは、頭、内臓、中骨、尾を取り、すり鉢ですりつぶす。
 ②①に、はちみつ、きな粉、片栗粉をつなぎとして入れ、適当な形に丸める。形は、なるべく子供が好むものにする。(例、ハート型・星型)
 ③イワシの中骨(①で取り除いたもの)を塩水で洗い、水気をふきとり、卵をたっぷりつけ青のりを十分にまぶす。
 ④天ぷら鍋を用意し、油が適温になったら、②、③の材料を揚げる。③は、香ばしく揚げるのがコツである。
 ⑤皿に適当に盛りつけ、色どりにきんかんをそえる、きんかんがなければ、プチトマト、パセリでもよい。



兵庫JCC通信
 今、JA・生協では



兵庫県生協連第47回通常総会を開催
 コミュニティネットワークの構築をめざして

第四十七回通常総会を五月二十日(火)、兵庫県民会館十一階ホールで開催しました。代議員総数四十四人中四十人が出席(委任出席を含む)して、九十七年度活動計画など五議案について審議し、全議案が満場一致で可決・承認されました。

木村正人会長は、あいさつのなかで「同じ理念のもとで生まれた協同組合が、グループとして、あるいはネットワークを通じて、事業と活動を行うことこそがこれからの社会に求められている」と指摘しました。

また、来賓を代表して兵庫県生活文化部長・宮崎秀紀、神戸市市民局長・梶本日出夫氏、兵庫県農業協同組合中央会専務理事・山田昭一氏、日本生協連関西地連・木戸玲子氏に祝辞をいただきました。

理事監事補充選挙が行われ、渡辺辰夫氏(神戸市民生協専務理事)、松本達夫氏(兵庫福祉

効果のあるイベントへの着眼点
 ～JAイベント企画交流会を開催～

JA兵庫中央会は六月二十五日、県農業会館において「JAイベント企画交流会」を開催しました。この会議は農業祭、JA祭などの県下JAイベントをさらに活性化させることがねらいで、二十三JA、二十九名が参加しました。

まず、午前の部ではJAイベントの現状と課題について、中央会が提案。今年は農協法施行五十周年にあたることから、それに関連した県下統一の取り組みについても言及しました。

また、午後の部では事例研究と講演が行われ、「モロヘイヤ・カーニバル」を成功させた、JA松坂の草分企画課主幹を招き、「イベントで効果的に特産品のPRをするには」というテーマで発表をいただきました。

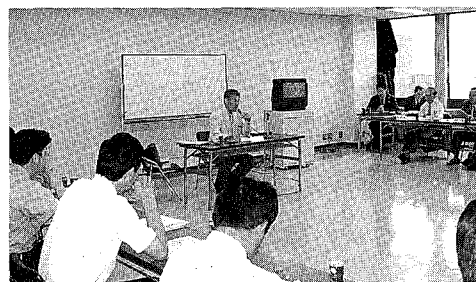
最後に「テーマ性を持たせたイベントで成果をあげるには」というテーマで、電通OBで現在、キウエースト・オフィス代表の西谷尚雄氏より講演をいただきました。講演では、TV-CMを題材としながら、イベント展開の企画



第47回通常総会

発想の着眼点(問われる四つの能力)①コミュニケーション、②プランニング、③クリエイティブ、④プロデュース)について、具体的なアプローチをいただきました。普段では思いつかないようなユニークな発想力に、参加者はみな興味深く熱心に聴き入っていました。

なお、秋にはこの交流会の成果を期待しつつ、中央会の主催によるJAイベント・コンテストが行われる予定です。



具体例を示しながら貴重な講演をいただきました

生協専務理事)の二人が理事に、また青木利文氏(兵庫県労働者住宅生協専務理事)が監事に選任されました。

議案討議のなかで、兵庫労働共済生協、コープこうべ、姫路工業大学生協、灘医療生協、の四生協から、署名運動の報告、生協の新たな取り組みと雇員医療保険の改善撤回を求める取り組みがいきいきと語られました。



よこしまな心の無いことを「竹を割ったような…」という。風に戦まぎサラサラと鳴る。利用度の高い『タケ』に関する雑々ばなし。

タケ イネ科の木本化の著しい一群。英名のパンプーは、タケが焼けてはじける音からのマレー語を語源とする。タケとササの区別は明確ではないが、竹の皮が脱落するものをタケ、いつまでも落ちないものをササとする説あり。

タケノコ タケの桿カサの初期の状態。生長の速さは植物の中ではピカイ。真竹は一日に十二センチ伸びた記録がある。タケノコをゆがくには、頭部分を斜めに思

い切り良く落とし、さらに縦に庖丁を入れ、たっぷり湯を使う。糠を入れると、ゆで上がりが白くなりアクの味が消せる。ゆで汁にしばらく浸しておくのがコツ。タケの皮には漂白作用と軟らかくする効果がある。

花と実 花は中々に見る機会がない。六十年に一度咲くことが学術的にも確認されている。開花後は枯死するが、それは若い実が麦角菌が寄生したり、実を食べるネズミが大発生するためだという。戦時にはチマキザサの実が食料難を救ったこともある。

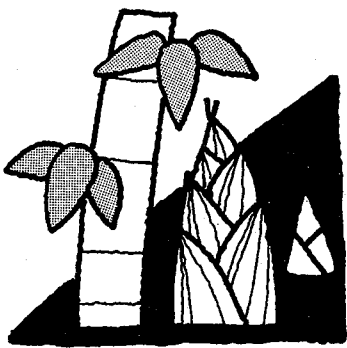
孟宗竹 中国が原産地。一七三六年に琉球を経て鹿児島に伝わり、薩摩藩主が「磯公園」に移植したのが最初。『孟宗』は、中国の二十四孝に出てくる孝行な子供の名に因む。タケノコの主要品種。供の名に因む。タケノコの主要品種。供の名に因む。タケノコの主要品種。供の名に因む。

薬効 タケノコを食べるとニキビが出るというのは、新陳代謝が活発になり、体内の不用物が外に押出されるため。肥満/便秘の人、ダイエットしたい人向きには最適の素材。口の渇き、利尿に効あり。アレルギー症状を起こし易い人は過食は禁物。アルカリ度の高い食品だが、タンパク質の生成するアミノ酸「チロシ

ン」を多く含む(タケノコについている白い粕のようなものがチロシン)

タケの利用 建築/垣根/竿/柱などに桿カサを割って細工したり、そのままを活用して使う。熱帯圏の民家では特に利用度が高いが、日本建築には壁の支えとして重要。電球開発の初期にはフィラメントとして重視された。釣竿用の竹は秋に切り、手元に千葉の竹/竿先に南九州の竹を使うのが最高品だという。

竹の春 俳句の秋の季語。春には古い葉が黄葉し、秋頃には若葉が青々と成育するので、竹の春は秋にあたり「竹の秋」は春の季語となる。『鯛に敷く、竹の春なるみどりかな/岡本松浜』『水すましばかりの池や竹の春/山崎麦村』



躍動する海 活動する 鋼製魚礁

神鋼 鋼製魚礁

神戸製鋼グループの魚礁メーカー

神鋼建材工業 株式会社

本社 〒660 兵庫県尼崎市丸島町46番地
TEL (06)418-3797 FAX (06)418-2423

ぶらり探訪

宝塚市立

手塚治虫記念館

宝塚市武庫川町

阪急今津線を宝塚で下りて花の道を少し歩いて「手塚治虫記念館」にやってきました。

漫画本の人気がどこにあるのか。大人をも魅了する漫画の持っている魅力とは何だろうか。少年時代に夢中になった手塚漫画を見直してみようかと思っ

たのでした。漫画を悪書だと子供たちから遠ざけた時代もありましたが、今やマンガ時代であり、日本文化の一つとして海外にも知られています。漫画本主体の本屋も増え、一般書店も大きなスペースを割いて力を入れております。従前には考えられぬ事態になった



ようですが、日本文化が低下したなどとは思いたくないですね。

宝塚と言えば少女歌劇という言葉が浮かんできます。女性ばかりの演劇ながら、活劇物では勇壮さを誇り、恋物語りなら切ない哀しみが見るものの胸を打つ。フィナーレの華やかさと共に夢を見ている思いがしますが、そんな歌劇と組んで動物園、植物園で過ごす一日はワクワクする楽しさに満ちていました。そうした夢の世界で幼少年期を過ごし、長じて漫画家になりアメリカのディズニーに並ぶアニメ作家になったのが手塚治虫だったのです。

昔、植物園の隣に昆虫館があつて、世界の昆虫が集められていました。私にも嬉しい場所だったので、今は跡形もありません。この漫画家も虫が大好きだったため、昆虫館へ随分と通いペンネームにもオサムシをなぞらえるという気の入れようです。その手から生み出された膨大な作品群は、まっ

たく驚く程に多彩です。中でも有名なものが『鉄腕アトム』でした。『空を越えてラララ星のかなた』のテーマ音楽を聞くだけでも気持ち弾んで来ます。どの話も心を勇気つけ明るく生きろと励まし続けているようで、作者のヒューマンな心持ちが伝わって来るのです。

お隣の中国でも漫画ブームだとか、手塚作品も次々と翻訳して出版されており、記念館にも何十冊かが揃えられてあります。「三つ目がとおる」は「三眼神童」と訳され、絵はそのままに吹き出しは当然ながら漢字ばかりで書かれています。中国人の見学者も多く、手塚漫画の人氣ぶりが窺えました。「ジャングル大帝」のレオが吠え、「リボンの騎士」が微笑んでいます。そして「ユニコ」が「0マン」が「火の鳥」が……。記念館の中では懐かしい主人公がいっぱいでした。軽快な短編アニメが上映される映写室やアニメ作りを楽しめるコーナーもありました。

手塚漫画のすべてに共通しているのは、自然への愛と生命の尊さを謳い上げていることです。それらは地球に生きる一つの生命体として、この地球を大切にしたいという心で貫かれていることに思い至りました。作者はアニメや漫画を通じ、そんな優しい心を持つことの重要性が伝えたかったのだろうと思うのです。

おさかな相談所

Q&A



Q. イカの料理をしてたら小さな骨のようなものがでてきますが、これの正式な呼び名はなんと言うのでしょうか。

(魚住小学校/小山)

A. イカは頭足綱に属する軟体動物で、進化の過程で、本来あった貝殻が退化したものと考えられています。コウイカの甲(コウ)は貝殻が変化して真っすぐに伸びた形となったものと考えられます。スルメイカやアオリイカに見られる、薄い透明な殻皮質のものは、軟甲(ナンコウ)と呼ばれていますが、コウイカに見られる甲から、さらに退化し石灰分を失った痕跡だと思われれます。ミミイカ属にはこうした軟甲もありません。

マダコでは外套筋肉の中に一對の棒状の軟骨があり、退化した貝殻の痕跡と見られています。

メモ JR・阪急「宝塚駅」下車、徒歩十分/駐車場なし。

虫について考える

▼虫と聞くだけでイヤな顔をする人が多いが、反対に好きで堪らないという人もいる。これほど好き嫌いのはっきりしている物も珍しい。それは少年期における虫との接し方が大きく作用しているように思う。現代では虫といえば、一般にはゴキブリか毛虫を想像するのじゃなからうか。これでは誰だって嫌いになって当然である。子供の遊び場だった草っ原が無い、池や小川へは自由に入れない、海に行くにも保護者同伴だ。塾だ補習だとおおらかに遊ぶ時間も無いし遊べる空間も無い。これでは無い無いづくしである。

▼北杜夫の書いた『ドクトルマンボウ昆虫記』には、虫と同居できる愉しさが、ユーモアのある筆致で著されている。この本がベストセラーになった頃は、今よりも虫たちが身近に見られ、虫と付き合うことは簡単だった。私もマンボウ氏のように、小旅行には捕虫網を持参して採集を楽しみにしていた。車も少なく世の中はずーっと静かですべて平和だった。

▼切手の図案になったオオムラサキを



初めて採集した時の感激は、私の中で最高の思い出になっている。捕虫網を持って走り回り、やっと捕らえたそれは今も光沢を失わず、少年時の思い出の中に燦然と輝いて健在である。しかし、オオムラサキの居た山は大きく削られ、広大な団地が変わり、屋根があった辺りは車が疾走する道路となり喧噪な場所になってしまった。どんなに沢山の樹木を植えても、あの蝶のいた森は二度と戻ってはこないのである。

▼少年時代を過ごした町へ久しぶりに帰ったら、小さな駅前には大型店舗があ

り、あまりの変化に呆然となった事があった。その店の駐車場の辺りが広がった頃、そこが我らの遊びの場だったのだ。屋間はキリギリスが鳴き、夕方にはギンヤンマが飛んだ。周囲の小溝にフナが群れ、溝が暗渠になる所にはゲンゴロウやタガメが住んでいた。未だ珍しかったザリガニも居たのである。

▼この数十年の間に人の生活は根源から変化した。開発が進み自然にあるものは悉く蝕まれ、或いは消えてしまった。今、自然への関心が高まって、肝腎の虫たちの住める環境では無い。子供らは虫への接し方を知らず成人するのだから、虫を敬遠して当たり前だろう。かつて夏休みの宿題だった昆虫採集も今は死語に近い感じがする。小さな公園にも、セミの聲が空しく聞こえるだけで子供の姿も無いのである。

▼長女が四年生

編集後記

- ◆ 強烈な日差しに、僅かな通勤の道程にも汗が吹き出る。外勤の人の苦労が偲ばれ、蝉しぐれを時に煩わしく思う。しかし、都会には虫の姿が少ない。
- ◆ 夏休みと共に子供らの水禍のニュース。自然を侮ってはならぬと教えるのも大人の役目。児童傷害事件等の訳の分からぬ犯罪が多発。もっと人命の尊さを知らしめる教育が必要と痛感する。
- ◆ O-157の頻発に対する予防策も決定的なものがない。手を洗うこと、器具は良く消毒すること、食材は火を通すこと。(遊)

の時、夏休みの自由勉強に昆虫採集をしたことがあった。蝶が相応しいと思いたが、娘はハチを採集の目標に選んだ。怖がりもせず毒瓶をもって連日走りまわっていた。ハチの毒性は強く、刺されると猛烈な痛みがあるが、上手く取り扱えばそんなに恐れることはない。

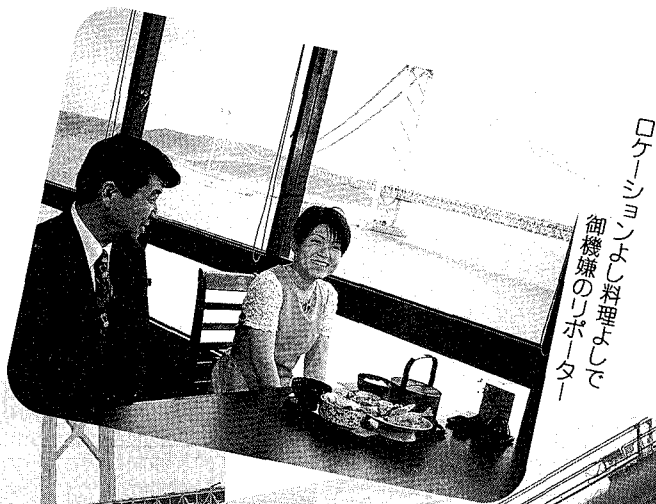
彼女は扱い方もよく覚えて標本はしだいに増え賑やかになった。昆虫採集の利点は自然の中を駆け回ることにあるから、極めて健康的な勉強方法だと思う。娘は、当時のことを思うと愉しさが蘇って今も忘れられないという。

▼自然の中で思う存分に遊ぶというのは、現代の子に一番不足していることでは無いだろうか。虫を怖がり嫌がるのも異常としか思えない。将来は人工の森に遊び、カブトムシは買うものとして疑わなくなるのだろうか。または虫を見ると逃げ回り、殺虫剤で殺すことしか考えないかも知れない。

(遊方子)

●サンテレビの

こちら海です



ロケーションよし料理よしで
御機嫌のリポーター



淡路町、橋の近くのジャコ屋さんで

主柱(海上300m)の上に立ち感激

明石海峡大橋

ウォッチング

～神戸市・明石市・

淡路町より～

'97.7月6日放送
(第1032回)

ロケだより

神戸市の西・舞子と淡路島の一番北・淡路町を結ぶ『明石海峡大橋』が十年の工期を経て平成十年春に開通します。一九五五年の調査開始から四十年、淡路島の南と四国を結ぶ『大鳴門橋』瀬戸大橋を含む『児島・坂出ルート』そして『明石海峡大橋』平成十一年には『尾道・今治ルート』が完成し橋によって西日本が一つに結ばれると言っビッグプロジェクトなのです。今回の『こちら海です』は、この兵庫県に出来る世界一の吊り橋を様々な角度でウォッチングしてみました。

橋を思う時、山の蔭で懸けられたか細い吊り橋や木の橋、鉄の橋、石の橋：色々な橋がありました。私たち日本人にとっての橋は、小説等でも断念の場として情緒的に取り上げられることが多かったものです。でもヨーロッパでは、紀元前、カエサルがローマに侵攻しようとした時『骸骨は投げられた』と叫んでルビコン川を押し渡った故事に由来『ルビコン川を渡る』は重大な決断の言葉なのです。交流の時代と言われる二十一世紀を控え、西日本を一つに結ぶ橋には色々な決断の時が含まれているように思えます。橋は隔てられていたもの同士・人・物・文化を結び交流発展させる役割を担っています。技術の粋は海峡をも越えたのです。

舞子の『五色塚古墳』から眺めた『明石海峡大橋』四世紀末から五世紀初めの人間の英知が造り上げた古墳と二十世紀の人間の英知が造り上げた『明石海峡大橋』その眺めに百年二百年後を思う時、古墳と明石海峡大橋は同じ風景の中で語られると思うと、人間ってすごいものを創ると言う感慨に誘われもしました。ウォッチングの最初は船から、遠くから眺める『明石海峡大橋』は明石海

峡に筆をサッと足したように繊細に見えるのに下を潜るとさすが圧倒されるような迫力で迫って見えます。神戸港から二時間二十分のクルージングですが、神戸の観光スポットとしても再確認。『明石海峡大橋』の世界一のポイントですが、橋の全長は三千九百メートルですが、二本の主柱の間・中央支間が一千九百九十メートルと、現在一番長いイギリスのハンバー橋の二千四百メートルを何と五百メートルも更新するのです。来年完成予定のデンマークのグレートベルト東道路橋が完成しても中央支間は一千六百二十四メートルですから明石海峡大橋の世界一は当分抜かれそうもないと言っ壮大なものなのです。その主柱の高さは海上三百メートル、淡路側も神戸側も眺めは感激の一言、神戸側にウォッチングポイントとして出来た舞子タワー、高さは百メートルでこれは明石海峡大橋の水面から道路面迄と同じ高さ、主柱の高さからの見晴らしは言うに及ばないと思います。その舞子タワーから又、すぐ山手の舞子ピラからの眺めは橋のスケールを満足するのに十分な場所です。

淡路島で選んだ大阪湾海上交通センター・通称マーチスの屋上、日中一般開放されていて子供たちの見学も多いこのポイントは東は関西国際空港から西は小豆島・大阪湾と播磨灘一望のパノラマが壮大なポイントです。食住近接の住まいが理想と言われる現在、橋の完成によって荒天時も二十四時間通行可能なアクセスの確保は淡路島をより阪神間と一体化、生鮮物資の安定供給等淡路島の人々にも生活圏の拡大をもたらし、西日本の経済の発展に寄与すると期待されています。二十一世紀に骸骨は投げられた感の明石海峡大橋。

1997年8月10日発行 通巻490号
昭和32年10月18日 第3種郵便物認可

発行人 兵庫県漁業協同組合連合会
発行所 (財)兵庫県水産振興基金

〒652 神戸市兵庫区中之島2-2-1

TEL 652-3444 定価80円(本体76円)
FAX 671-6685